

教育方法33 確かな学力と指導法の探究

- | | | |
|-----|---|--------|
| | まえがき | 柴田 義松 |
| 第Ⅰ部 | 現代学校における学びと指導のあり方 | |
| | 1 現代社会における学びのあり方 —「確かな」学力の確かなあり方へ— | 市川 博 |
| | 2 学力問題の危機の位相 —論題と展望 | 佐藤 学 |
| | 3 新しい学カ—メディアリテラシーの育成
—メディアリテラシーからサイバーリテラシーへ— | 小笠原 喜康 |
| | 4 習熟度別学習指導という教育方法 | 梅原 利夫 |
| | 5 『心のノート』によって道徳教育は成功するか | 奥平 康熙 |
| 第Ⅱ部 | 確かな学力と教師の実践的指導力 | |
| | 1 現代学校における教師の実践的指導力
—教育実践記録づくりと実践分析の意義— | 高田 清 |
| | 2 教師の実践的指導力を育てるには
—福井大学教育地域科学部での新しい展開— | 寺岡 英男 |
| | 3 「ことばの学び」生成のための授業研究
—「臨床的アプローチ」の成果と課題— | 牧戸 章 |
| | 4 授業をつくる教師の知をめぐって | 森脇 健夫 |
| 第Ⅲ部 | 教育方法学の研究動向 | |
| | ドイツ教授学の研究動向 | 深澤 広明 |